

Company Profile



日本化学塗料株式会社

会社方針

当社は、「バイオから宇宙まで」をキャッチフレーズとする総合化学メーカー、日油グループの一員です。昭和9年創業以来、特殊分野用途の高性能塗料の開発、販売を行っております。

塗料は、いろいろな分野に利用され、素材の劣化を抑制し、更に単調な素材に美観を与え私たちの心を豊かにしてくれます。

当社の経営理念は、「創造と挑戦」です。この言葉を合言葉に私たちはこれからも特徴のある製品を開発しご提供して、皆さまのお役に立ちたいと願っております。

代表取締役社長 石垣 良一



会社情報

会社名 : 日本化学塗料株式会社
住所 : 〒252-1111
神奈川県綾瀬市上土棚北 4-10-43
Tel : 0467-79-5711
Fax : 0467-79-5477
Email : info@ncpaint.co.jp
URL : <https://www.ncpaint.co.jp>
創業 : 昭和9(1934)年10月1日
資本金 : 36,300千円
株主 : 日油商事株式会社(100%)
(日油株式会社グループ)

沿革

昭和9年 資本金20万円を以て創立。丸の内に本社を、研究室と工場を(財)理化学研究所12号館におき理研ラッカーの製造販売を開始。

戦中 戦前、戦時体制に入ってから軍の支援の下、兵器、車両等の軍用塗料の製造にあたり、(現)埼玉県戸田市に工場新設。

昭和23年 戦後民需本位の体制に備え合成樹脂塗料の研究に着手。

昭和26年 メラミン樹脂系塗料の製造設備を完成し、「ケミカC」の販売を開始。

昭和41年 本社を(現)埼玉県戸田市に移転。

昭和43年 新日本製鐵(株)と技術提携し鋼矢板用膨潤性止水材「パイルロック」を開発し、販売を開始。

昭和44年 日本油脂(株)(当時)の資本参加を得た。

昭和62年 将来の塗料需要増に備え、宇都宮市清原工場団地に移転。

平成3年 基礎杭用摩擦低減塗料「ラブケミカ」を開発、羽田空港のJAS(当時)格納庫建設時の基礎杭に実績。

平成7年 無溶剤型鋼矢板用止水材「パイルロックNS」を開発。

平成10年 防錆処理部門を分社化し本社・宇都宮工場を閉鎖し、戸塚に移転。

平成17年 事業再編の一環として塗料製造部門をBNCカラーテクノ(株)に譲渡、株主が日本油脂(株)(当時)から日油商事(株)となった。

平成18年 本社・研究所を神奈川県綾瀬市に移し現在に至る。



長い経験と実績 鋼矢板用膨潤性止水材



「パイルロック」は鋼矢板の止水性をより高める為に開発された止水材です。
護岸工、河川の締切工、廃棄物処理場、上下水道管敷設に伴う根きり工、貯水池の止水工などで鋼矢板打設後の止水効果を著しく向上させます。



「ケミカシート」シート状の止水材で、パイルロックと同様、対象間隙部の止水性を高めます。

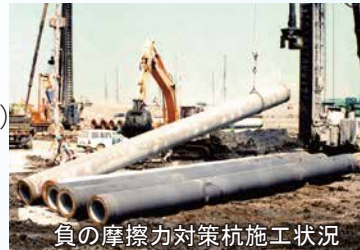


潤滑・固着防止・摩擦低減材

ラブケミカ
ラブケミカ AL (アルカリ領域で機能)

ラブケミカは、鋼材や杭の表面にかかる摩擦力を著しく低減させます。

- ◇基礎杭の負の摩擦力低減対策や載荷試験用途
- ◇鋼矢板等に塗布し地盤改良剤等の固着防止用途



ガラスフレーク入り重防食塗料 フレークガード

ガラスフレークで強化された強靱かつ長寿命な塗料で、石油備蓄タンク内部底板等の過酷環境下における防食塗装に使用されています。

- ◇腐食性物質の浸透に対する高いバリアー性
- ◇残留応力の緩和による強い接着力
- ◇優れた塗膜の機械的強度、耐熱性



コンクリート埋設用一次防錆塗料 スチールバリア ソベリン

コンクリートとの付着強度は、土木学会基準を満たしています。



